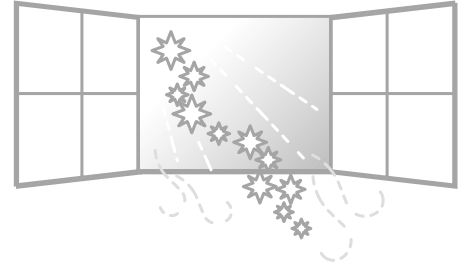


## 「8月に思うこと」

人権の窓を開けて、優しい陽の光と、さわやかな風を感じてください



八月は、「人権強調月間」です。また、お盆の月です。六十二年前、世界初の原子爆弾が広島・長崎に投下され、一瞬にして死の街と化し、多数の尊い命が失われた月です。今なお、苦しんでおられる多くの被爆者がおられます。そして、大きな犠牲と悲劇的結末で終戦を迎えた月でもあります。

二十一世紀は、平和の世紀・人権の世紀と期待して迎えました。今なお、世界の各地で戦火が絶えず、多くの命が失われています。国内でも幼児・児童虐待や凶悪な事件で命が失われたり、また、自ら命を絶つという痛ましい事件も少なくありません。前途ある子どもに先立たれたご家族や、家庭の柱をなくされたご家族など、諦めようにも諦めきれない思いは、当のご本人でないとは分らないであろうとお察しします。八月は、家族の絆にかかわる思いのする月です。

原爆の後遺症に苦しみながら、母の最後の言葉「生きな

さいよ」を励みに、何回もの整形手術を受けた姿で修学旅行生に「平和と命の大切さ」を話されている方。近くの福祉施設の夏祭りや、車いすの身内に話しかけたり、夜店の食べ物をスプーンで食べさせてあげておられる家族の姿。盆の帰省ができないので、こちらへと新幹線の切符を送ってきた息子夫婦。帰るたびに「無理したらあかん」と言い残して帰る息子など、家族の絆を感じさせられます。

八月は家族に支えられ、また、地域の人にも支えられて「生かされている」ことを実感する月でもあります。

(南丹市人権教育・啓発推進協議会  
前会長 勝田 正巳)



# なんたんミニチャンピオン

南丹市立殿田中学校



「印刻」  
向井 歩美さん (3年)



「木彫皿」  
芝 美裕さん (2年)



デッサン「運動靴」  
長谷 美沙希さん (1年)



「印刻」  
向井 成美さん (3年)



「木彫皿」  
都野 瞳さん (2年)



デッサン「運動靴」  
湯浅 要さん (1年)